

## 研究協力のお願ひ

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

|  |
|--|
| <p>研究課題名：昭和大学横浜市北部病院 NICU における入院患者母親の水痘発症事例</p>  |
| <p><b>1. 研究の対象</b><br/>2019年4月23日から2019年5月7日までに昭和大学北部病院 NICU に入院した患者とその両親を対象とする。</p>   |
| <p><b>2. 研究目的・方法</b><br/>新生児は水痘を発症すると重篤化が危惧される。水痘の感染経路は空気感染であること、NICU はオープンフロアでの管理が多いことから水痘感染は容易に伝播する。水痘感染者に対しては個室管理が望ましい。しかし、隔離が不可能な NICU では統一された院内感染対策は存在しない。<br/>今回我々は、個室管理が出来ない当院で低出生重児 (VLBWI) の母親が水痘を発症後に NICU に入室した症例を経験した。その対応と経過をもとに今後の対策を検討するために本研究計画を立案した。<br/>その対応と経過をもとに今後の対策を検討するために本研究計画を立案した。</p> <p><b>研究期間</b><br/>昭和大学横浜市北部病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから<br/>2021年12月31日まで</p> |
| <p><b>3. 研究に用いる試料・情報の種類</b><br/>いかに示す項目を診療録から後方視的に採取する。<br/>患者背景：性別、出生体重、在胎週数、日齢、病名、血液検査データ、および治療実施状況<br/>水痘り患した養育者背景：2019年4月における産婦人科に入院中のデータから患者背景（性別、年齢、病名、そして治療実施状況<br/>入院中の児の養育者背景：性別、年齢、水痘罹患歴、予防接種歴、抗体保有の有無</p>   |
| <p><b>4. お問い合わせ先</b><br/>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。<br/>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p>   |

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 こどもセンター 研究責任者氏名：村川 哲郎

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎 35-1 電話番号：045-949-7000